

おしどり文学館協定一周年記念講演会

参加無料

福井県会場

「津村・吉村文学の魅力」

日時 平成三〇年 一〇月二八日(日) 午後二時～三時三〇分

会場 福井県立図書館 多目的ホール

講師 出久根達郎氏(作家)

定員 一五〇名(申込順)

主催 福井県ふるさと文学館



出久根達郎氏プロフィール
一九四四年、茨城県に生まれる。中学卒業後、集団就職で上京、古書店店員となる。七三年より古書店を営むかたわら、文筆活動。九二年『本のお口よごしですが』で講談社エッセイ賞、翌年『佃島ふたり書房』で第一〇八回直木賞、二〇一五年『半分コ』で芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。二〇一六年より日本文藝家協会理事を務める。著書に『古本綺譚』『作家の値段』『おんな飛脚人』『日本人の美風』『萩のしずく』『桜奉行』『漱石センセと私』他多数。

荒川区会場

「果てなき往復書簡——編集者から見た吉村昭・津村節子」

日時 平成三〇年 一二月四日(日) 午後二時～四時

会場 荒川区立ゆいの森あらかわ

ゆいの森ホール(東京都荒川区荒川二一五〇一)

講師 山口昭男氏(岩波書店前代表取締役社長)

定員 一〇〇名(申込順)

主催 荒川区立ゆいの森あらかわ吉村昭記念文学館



山口昭男氏プロフィール
一九四九年、東京都生まれ。七三年東京都立大学卒業後、岩波書店に入社。八八年から九六年まで雑誌『世界』編集長、二〇〇三年から一三年まで代表取締役社長。現在、中央経済社HD常勤監査役。出版界に関わりながら評論活動を続ける。吉村昭、津村節子の担当編集者を務めた。共著に『辻井喬II堤清II文化を創造する文学者』『メディア学の現在』等。

電話、FAX、メールにて、または直接ふるさと文学館窓口にお申込みください。

〒918-8113 福井市下馬町51-11 (県立図書館内)

TEL: 0776-33-8866 FAX: 0776-33-8861

E-mail: bungakukan@pref.fukui.lg.jp

※荒川区会場の講演会は、直接荒川区立ゆいの森あらかわ吉村昭記念文学館までお問合せください。(10/11より受付開始、TEL: 03-3891-4349)



10/28「津村・吉村文学の魅力」申込書

ご氏名

TEL